

たましま協同病院だより

玉島協同病院

倉敷市玉島柏島5209-1

電話(086) 523-1234

http://www.tamakyo.com/

発行責任者 青木弘人

[病院理念] 玉島とその周辺の地域で暮らす人々が、疾病・障害のあるなしにかかわらず、その人らしく輝いて暮らせ、安心して一生を終えることを支援する医療機関でありたいと願います

大腸がんにかかる日本人が増えています

日本人の死因の1位はがんです。現在、2人に1人がなると言われており、4人に1人ががんで亡くなっています。なかでも大腸がんの死亡率は、男性は2位、女性ではトップ（国立がん研究センターより）で、大腸がんの罹患率は年々増加傾向にあります。しかし、がんを早期に発見し、治療を開始することが出来れば、生存率は大きく変わります。大腸がんは初期のうちは自覚症状がほとんどなく、自分で気づくことは難しいとされています。早期発見のため、まずは一次検診として便潜血検査を実施しましょう。

検査内容

一次検診（便潜血検査）は、採取棒のついた容器に2日分の便を採取し、便中の血液を調べるだけの簡単な検査です。精密検査が必要な場合、当院で大腸カメラを受けることも可能です。

実施日

月～金曜日（祝日除く）

8：30～17：00 予約は必要ありません

費用

70歳以上の方……………300円

70歳未満の方……………1,000円

※倉敷市健診期間の場合

お問い合わせは事務（受付）またはお電話にて



両備ヘルシーケア玉島柏島

今回、普段から連携させていただいている介護付き有料老人ホーム「両備ヘルシーケア玉島柏島」さんに、当院の職員2名が研修に行かせて頂きましたので、感想をご紹介します。

リハビリ職として見学へ行き、貴重な体験をしました。病院の職員として色々な視点がある中で感じたのは、「生活イメージが重要」という事です。自宅だけでなく、施設等での具体的な生活がイメージ出来る事で、本人に必要な運動を病院で提供できると思います。今回、実際に施設での生活をみさせていただき、廊下の距離が奥の部屋から27mと長いことを知り、歩行や車椅子での生活を想定した場合の訓練目安になると感じました。また、食堂では楽しく音楽療法をされており、こうした患者さんには、病院での離床（ベッドを離れて過ごす生活環境）やリハビリへの意味づけ（運動意欲を高める声かけ）になると感じました。見学から得た気づ

地域の老人福祉施設見学から得た学び

玉島協同病院は今後も部屋代はいただきません／カルテを開示しています



挨拶をする大地薬剤師

2月10日（火）、第6回目となる看護・介護連携の会を開催しました。今回は「自己紹介time」自分のことを知ってもらおうと、おしゃべりの会として実施しました。22名の玉島地域の在宅関係者の皆様にご参加いただき、当院からは居宅介護支援事業所、外来、訪問看護、薬局、ケアサポートセンターより計14名の職員が参加しました。

最後に、大地薬剤師による薬に関する質問の時間を設け、日頃の業務での疑問や困りごとについてご質問をいただきました。



グループで行われた「おしゃべりの会」

第6回看護・介護連携の会

2月10日（火）、第6回目

た。薬局の大地薬剤師による開会の挨拶の後、グループに分かれ、自己紹介や地震発生時の状況、対応について活発な意見交換が行われました。

このような顔の見える関係づくりを通して、今後も玉島地域の介護事業所の皆様と連携をはかり、支援の質の向上につなげていければと思います。（相談室 河本 友里奈）

きを活かしながら、これからも生活に寄り添ったりハビリを行っていきたいと思います。（作業療法士 安田 祥）

看護師として見学研修に参加させていただき、こちらの施設は高齢者が安心して生活を継続できる居住の場となっております。生活相談員さんより施設の説明を受け、入居者さんが自然体で利用できる

きるように温もりや使いやすさに配慮していることを説明していただきました。また、月に一回ニュースレターという情報誌を発行しており、行事等イベントに参加されている様子を写真も合わせてお伝えするなど、利用者さんごとのように過ごされているのか、ご家族の方が知ることが出来るということも教えていただきました。利用者さんだけでなく、ご家族も安心で



（2病棟看護師 柏木 衣織）

加集万里子の お料理教室

シリーズ
208



春にんじんのはちみつレモン煮



やわらかくて色がきれいな春にんじんを、はちみつとレモンで煮ました。箸休めやお弁当の彩りにいいですね。

- 材 料** (にんじん1本を使って)
- ♡にんじん…中1本(約250g)
 - ♡はちみつ…大さじ2
 - ♡レモン…半分
 - ♡水…適量

- 作り方**
- ①にんじんの皮をむいたら、5~6ミリ厚さに切る。クッキーの抜き型があれば抜いて両方調理する。
 - ②小さめの鍋ににんじん、はちみつ、レモンをしぼって入れ、水ににんじんがかぶるくらい入れる。沸騰したら中火弱で煮ていく。竹串を刺してみてスッと通れば出来上がり。

野菜サラダやポテトサラダにトッピングしてもいいですね。

残った水分で、たまねぎドレッシング作り

タマネギ(新タマネギがあれば)中1個をすりおろし、にんじんの煮汁とオリーブオイル少々、塩こしょう少々を加えよく混ぜ合わせたら出来上がり。



玉島歯科診療所のスタッフによる口腔検査の様子

2024年9月~2026年1月の期間、2ヶ月に1~2回、玉島歯科診療所より歯科医師・歯科衛生士・技工士などが当事業所へ来所され、口腔検査を実施し利用者さんと通所リハビリスタッフへの口腔ケア指導を行って頂きました。また、通所リハビリ利用時には、私たちスタッフが昼食後の歯磨き誘導や支援、正しい口腔ケアの指導などを行って頂きました。

今回の取り組みで、ご本人やご家族が歯や口のことを気にする機会が増えたこと、スタッフの口腔ケアに対する意識が向上したことがみられました。口腔ケアの継続により、実際に誤嚥性肺炎の予防が行えているケースもあり、疾患の重症化防止や在宅生活の維持に繋がったのではと考えられます。また通所リハビリを相談窓口として、早期に問題解決へ繋げることができるという役割もあることを感じました。今後も歯科との繋がりを深め、在宅支援を行っていきたいと思います。

(通所リハビリテーション 鳥羽 ゆかり)

通所リハビリを利用中だけでなく、在宅生活も含めた支援が必要であると考え、支援の1つとして口腔ケアの充実を図ることを目的とした歯科との連携を行いました。

通所リハビリにおける在宅支援の取り組み 在宅生活の質の向上を目指した歯科との連携



Follow Us!
玉島協同病院
公式Instagram

@tamashima_kyoudou



1 最大呼出します



2 フィルターを通して最大吸気します

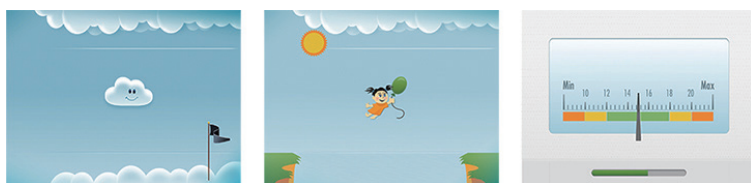


3 10秒間呼出します



4 約1分後に結果が表示されます

検査の手順: 気軽にできる簡単な検査です



検査中にみて頂く画面: ゲームのように楽しみながら検査ができます

呼気NO検査 導入から半年を迎えて

2025年7月末に呼気NO検査を導入し、半年がたちました。この検査は、喘息の診断や治療効果の判定等をする検査です。開始から2026年2月までの半年間で約230件検査を実施しました。

患者さんからはゲーム感覚で楽しいとの声を聞いています。この検査のおかげで、喘息治療をして症状が軽快した方もおられます。まだ検査をされていない方で、喘息症状がある方はぜひ一度、検査を受けてみてください。(臨床検査係)

検査方法は左の図のように①息を吐きます②マウスピースをくわえて深く息を吸います③10秒間息を吐きます。息を吐いて左下の図の雲や女の子の画面の真ん中のあたりに飛ばすように力を加減するのですが、これが意外と難しく、多くの

